

家庭や施設内の消毒について

手指がよく触れる場所を清潔に保つことが大切です。手など皮膚の消毒を行う場合には、消毒用エタノールを、物の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウムも有効であることがわかっています。

※家庭用漂白剤（例）：キッチンハイター、キッチンブリーチなど

用途	方法	作り方
【居間・食事部屋】		
ドアノブ・窓の取手 照明のスイッチ ソファ・テーブル・椅子 電話機 コンピューターのキーボード とマウス 子どものおもちゃ 床・壁	100 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 99）で完全に拭く	【消毒液濃度 0.05%】 水道水 500m l + 原液 5m l（ペットボトルキャップ 1 杯分）
	特に手指が触れる部分 は、50 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 49）で完全に拭き、その後、から拭きをする。	【消毒液濃度 0.1%】 水道水 500m l + 原液 10m l（ペットボトルキャップ 2 杯分）
【台所・トイレ】		
便器	100 倍に希釈された漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 99）とトイレブラシで清掃し、水を流す。 ※飛沫などが飛び散らないよう注意してください。	【消毒液濃度 0.05%】 水道水 500m l + 原液 5m l（ペットボトルキャップ 1 杯分）
浴槽・洗面台	100 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 99）とブラシやスポンジで清掃し、水でよくすすぐ。	【消毒液濃度 0.05%】 水道水 500m l + 原液 5m l（ペットボトルキャップ 1 杯分）
排水溝	100 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 99）を注ぎ、5 分経過したら水を流し排水する。	【消毒液濃度 0.05%】 水道水 500m l + 原液 5m l（ペットボトルキャップ 1 杯分）
衣類・寝具 （吐瀉物など汚染されたもの）	熱湯消毒（80 度、10 分以上）してから洗濯をするか、熱水洗濯を行う。または、10～100 倍に薄めた家庭用漂白剤で清拭または 30 分間浸漬する。 ※汚染されていないものは通常の洗濯のみで可	【消毒液濃度 0.5%】 水道水 500m l + 原液 50m l（ペットボトルキャップ 10 杯分）
【職場や集合住宅の共有部分】		
エレベーターボタン、手すり、 ドアノブなど	100 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 99）で完全に拭く	【消毒液濃度 0.05%】 水道水 500m l + 原液 5m l（ペットボトルキャップ 1 杯分）
	特に手指が触れる部分 は、50 倍に希釈した漂白剤（家庭用漂白剤 1 に対して水道水 49）で完全に拭き、その後、から拭きをする。	【消毒液濃度 0.1%】 水道水 500m l + 原液 10m l（ペットボトルキャップ 2 杯分）

- 金属部位に使用した場合は、10 分程度立ったら水拭きしてください。
- スプレーボトルでの噴霧は、飛沫感染につながるので使用しないでください。
- 製品に記載されている「使用上の注意」をよく読んでから使用してください。
- 希釈したものは、時間が経つと効果が減るので、その都度使い切ってください。

引用：家庭・職場における消毒（例）改訂版 感染症情報センター